

平成 29 年 11 月 17 日
総合政策局国際政策課
総合政策局国際物流課

「国際物流セミナー」の開催結果概要

国土交通省は、南部経済回廊の中心にあるカンボジア周辺の物流事業への日本企業の参画を促進するため、物流をテーマとしたセミナーを開催し、カンボジア及び日本側から、カンボジア、ASEAN 及び日本の物流改善のための取組について講演や、カンボジアにおける物流事業発展の可能性について活発な意見交換を行いました。

日 時 : 2017 年 11 月 16 日 (木) 10:00~12:00
主 催 : 国土交通省、外務省 (共催)、(一財)運輸総合研究所 (後援)
場 所 : 三田共用会議室 (3 F 大会議室)
次 第 : 開会挨拶 国土交通省大臣官房審議官 (国際) 掛江 浩一郎
基調講演 : 「カンボジアにおける物流改善に向けた取組み」
カンボジア王国公共事業運輸大臣兼上級大臣 スン・チャントール
講演 1 : 「日本の物流施策について」 国土交通省総合政策局国際物流課長 町田 倫代
講演 2 : 「諸外国における物流改善策の優良事例について」
独立行政法人国際協力機構 (JICA) 国際協力専門員 古市 正彦
講演 3 : 「ASEAN 諸国における国際物流研究の展開 : 協同と政策シミュレーション」
東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻 准教授 柴崎 隆一

概 要 : スン・チャントール大臣の基調講演では、カンボジアの物流改善に向けて、道路や港の整備等のハード面、また制度構築、人材育成等のソフト面での現在の取組状況や今後の発展可能性について述べられ、日本の物流関係者に対して更なる調査・研究の推進や、民間企業による投資について働きかけがありました。国土交通省からは、総合物流施策大綱や日 ASEAN 交通連携における取組について紹介し、JICA からは諸外国における物流改善策の優良事例について、また東京大学の柴崎准教授からは、ASEAN 諸国における物流データと将来の域内交通網を仮定した場合の国際物流調査について発表がありました。

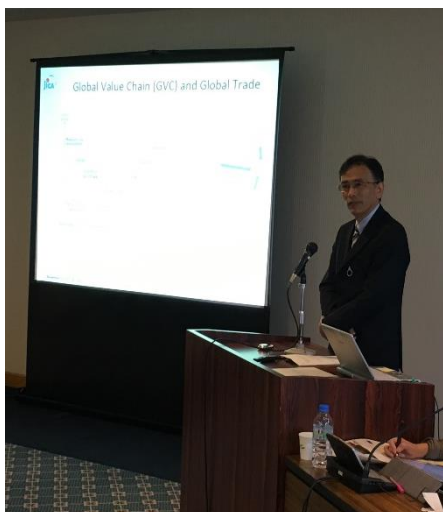
なお、セミナーには、日本の物流事業者や学識研究者、物流分野専攻学生など、総勢 126 名が参加し、主にカンボジアの物流事業への参画可能性について講演者と意見交換を行いました。(セミナーの様子は別紙参照)

【問い合わせ先】

総合政策局 国際政策課 前田、大野
国際物流課 國下
電話: 03-5253-8111 (内線: 25924, 25427)
直通: 03-5253-8318, 8800
FAX: 03-5253-1561, 1559



セミナーの様子



開会挨拶及び講演の様子
(左上から順に、国交省掛江審議官、スン・チャントール大臣、国交省町田課長、
JICA 古市専門員、東京大学柴崎准教授)